

特記仕様書

- 1 総 則 この特記仕様書は、市川市における消防吏員用救助服の購入について必要事項を定めることを目的とする。
- 2 件 名 消防吏員用救助服の購入
- 3 使用生地 別紙「縫製規格書」のとおり
及び縫製
- 4 数 量 救助服 5 1 着
詳細は別紙「所属別数量」のとおり
- 5 納 期 令和 6 年 2 月 1 6 日（金）
- 6 納入場所 市川市消防局 （市川市八幡 1 丁目 8 番 1 号）
- 7 担 当 課 市川市消防局 消防総務課
- 8 その他 ○ 入札参加申請の際に必要な書類に併せてメーカーからの「出荷引受書」（生地メーカー、生地の品名、混紡率の記載があるもの）について提出すること。
○ 選定するメーカーはすべて統一すること。
○ 落札者は、「出荷証明書」をすみやかに契約課に提出すること。
○ 契約業者は寸法表に基づき吏員各々に対して着合わせ採寸を実施すること。寸法表で対応できない吏員については別寸で対応すること。
 なお、採寸日は令和 5 年 8 月 2 4、2 5、2 8、2 9 日の 4 日間で、時間はいずれも 8 時 4 0 分から 1 1 時 0 0 分までとする。
○ 納品に際しては担当課担当者及び契約課担当者の検収を受けるものとする。
○ 納入は別紙「所属別数量」に基づき、所属別に分けた状態で、担当課へ納入すること。
○ 納入する製品については、傷・ムラ・斑点・汚れ・その他外観を損ねるものであってはならない。
○ 暴力団等排除に係る契約解除に関する特約条項を遵守すること。
○ この仕様に疑義を生じたときは、速やかに担当課担当者及び契約課担当者へ連絡し、指示を受けるものとする。

縫製規格書

救助服

令和5年度

市川市消防局

1 総則

- (1) この仕様書は、市川市消防局（以下「当局」という。）において購入する消防吏員用救助服について必要事項を定める。
- (2) この救助服に使用する材料、付属品は全般にわたり、各種の試験及び検査を受けていなければならない。試験及び検査に使用する費用は、すべて契約者の負担とする。
- (3) 表生地については、紡績メーカーの出荷証明書を提出すること。
- (4) 契約者は、生産着手前に試作見本及び色見本を作成し、当局の検査を受け、承認を得ること。
- (5) 本仕様書に記載のない事項、不明な点及び疑義が生じた場合は、当局または市川市契約課（以下「市契約課」）という。）に問い合わせをして、当局、契約課及び契約者により協議すること。
- (6) 契約者は当局との協議により、生産着手前に寸法表に基づき吏員個々に対して着合わせ採寸を実施し、吏員の体格に対応すること。また、寸法表で対応できない吏員についても着合わせに基づき別寸対応すること。
納入は吏員ごとの所属別とし、上衣、ズボン、バンドすべてを組み合わせで納入すること。

2 型式

(1) 上衣

ステン衿長袖型、背脇部ノーホーク、前合せはファスナー止め、左右胸ポケットはファスナー付切ポケット、袖口はファスナー止め（水切付）、左肩呼子止めループ付き、背部「市川市消防局」蓄光材料バックプリント。

(2) ズボン

長ズボン裾シングル型、両腿部ポケット（ファスナー開閉式）、尻ポケット（右尻部）ファスナー付切ポケット、前立ファスナー止め。

3 表生地

表生地は、下表のとおりとする。

	株赤尾		帝国繊維(株)	
	上衣	ズボン	上衣	ズボン
品名	テイジン エクスファイア サージ		NDG-5000 救助服 A型	
品番	CX-2940(A型)	CX-2940(B型)		
混紡率	メタ系芳香族ポリアミド 93%	パラ系芳香族ポリアミド 7%	メタ系アラミド繊維 95%	パラ系アラミド繊維 5%
	制電糸織込み		制電性繊維	1%以下
色	オレンジ		オレンジ(原着)	

4 条件

(1) 針数

針目数は2.5cm間に飾りステッチ、刺し、共に10針以上とする。

(2) 縫製糸

コーネックス40番オレンジとする。

(3) 縫製

糸調子は上下共ツレ、タルミのないようにし、返し針を完全にすること。

(4) その他

別図のとおりとする。

5 縫製要領

(1) 上衣

① 衿

衿は、表生地 of 芯を入れた折り衿とし、衿巾は中央で10cm 剣先においては8cm とする。衿は、巾3.5cm の山形衿腰を切り返しに付け腰刺しは5本以上、山刺しは9本以上とする。

② 身頃

前面はYKK-5番のファスナーとし、ファスナーの長さは50cmを標準とする。下部は閉止めする。脇縫い、肩縫いは、地縫い片倒し飾りミシン縫いとする。袖下縫いは二本針ミシン縫いとする。裾は、巾2cm3ツ折り縫いとし、両端をたてに押える。前身の共布2枚重ね刺しは身返し上部より40cm下りを標準とし刺し巾は1.5cmとする。後身の共布2枚重ね刺しは、衿つけから30cm下りを標準としてややV字型とし、刺し巾は1.5cmとする。下部は二重ミシン縫いとする。肩先より4cmの位置に深さ3cmのノーホークをつけ、下端は閉止めとする。左肩の所定の位置にタテ2cm×ヨコ4cmの呼び止めループを付ける。

③ 袖

袖口は、表生地の子を入れたカフス式としYKK-3番12cmのファスナーで開閉するものとする。開き口に水カキを入れ、表地と水カキにファスナーを二重ミシンではさみ縫いし、深さ1.0cmのツマミヒダを3本とること。開き口の端は飾りミシン縫いとする。カフス巾は6.5cmとする。

④ 胸ポケット

胸の位置に左右各1個切りポケットとし、袋は二重ミシンで縫い付ける。ポケット口は、YKK-3番12cmのファスナーを両玉で押さえ二重ミシンで縫い付け両端を閉止めする。なお、ポケット底は小丸とする。

⑤ 当局及び隊名台

ネームプレート台中央上部0.7cmの箇所に縦3.5cm、横9.0cmの面ファスナー（メス）を縫い付けること（別図）

⑥ 当局及び隊名

ア 当局及び隊名は2段とする。

イ 一段目には、「市川市消防局」（1文字＝縦1.4cm、横1.3cm）を均等間隔で刺繍し、2段目の、「特別救助隊」または、「高度救助隊」（1文字＝1.3cm、横1.2cm）を均等間隔で刺繍し、裏面を面ファスナー（オス）とすること。（別図）

⑦ ネームプレート台

左胸ポケット口中央上部1.0cmの箇所に縦2.5cm、横5cmの面ファスナー（メス）を縫い付けること。（別図）

⑧ ネームプレート

ネームプレートは、表側に一文字＝縦1.4cm、横1.3cmの大きさで、性及び名前の一文字を濃紺の糸で刺繍し、裏面を面ファスナー（オス）とすること。（別図）

⑨ 階級章台

右胸ポケット口中央上部1.5cmの箇所に縦2.5cm、横4cmの階級章台座用の面ファスナー（メス）を縫い付けること。（別図）

⑩ 片布

左胸のポケットの裏面及びズボンの尻ポケットに黒色不減インクで記した別図のものを縫い付ける

(2) ズボン

相引縫い、内股縫いは二本針とし、尻縫いは地縫い片倒し飾りミシン縫いとする。

裾は、3cm以上内側に折り込むこと。裾口に紐を入れ、かかと止めゴム紐を縫い付ける。刺子縫いは、前身、後身とも腰部分から膝下10cmまでとし、刺し巾は、1.5cmとする。

① 前立及びシック

前立はボタン止めとする。ファスナーは上端より約5cm下りを標準とする。

棒シックは、表生地で巾2cm、長さ13cmとする。

② ポケット

脇ポケットはファスナー付貼ポケットとし、YKK-5番18cmのファスナーをつけ、位置はズボンの上端からポケットの上端まで20cm下りを標準とし、脇縫い目中央に二重ミシンで縫い付ける。尻ポケットは、両玉切ポケットで14cmのYKKファスナーをつけ、両脇は機械カン止めとする。また、袋内側に片布と織ネームをつける。

③ バンド通し

バンド通しは2枚重ねとし、有効巾10cm×6cmとし、バンド通しの位置は、

後中央に1個、左右に各2個とする。

④ 腰裏

すべり止めマーベルトとする。

(3) バンド

① レンジャーバンド型

② 止金：ダブルピンとする。

③ 色：オレンジ

④ 巾：5cm

⑤ 長さ：5cmごとに体格差を補足できるサイズを設定すること。

6 バックプリント

(1) 素材

蓄光材料スペシウムG

(2) 文字

蓄光材料に銀色反射材で縁取り

① 字体：丸ゴシック体

② 大きさ：縦5cm×横5cm（1文字あたり）

(3) プリント位置

上衣後身衿つけ13cm下りを基準とし、巾30cm内に均等割り付けすること。

(4) プリント条件

災害活動、その他洗濯等により、プリントが剥離しないこと。

上 衣

(単位 cm)

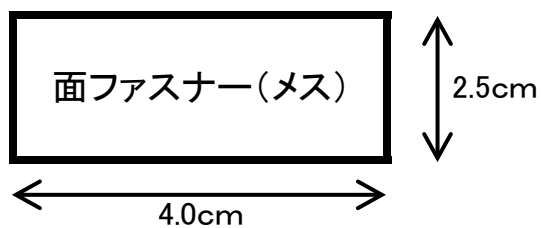
サイズ	着 丈	肩 巾	胸 囲	袖 丈
AM	77	44	105	55
AL	79	46	110	57
ALL	81	48	115	59
BM	78	47	115	54
BL	81	49	120	56

ズボン

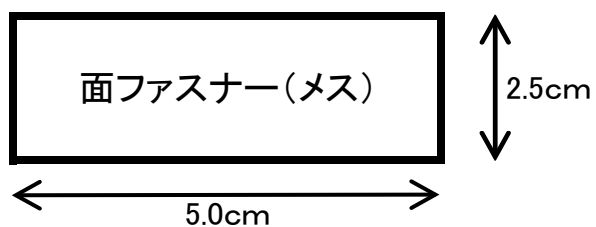
(単位 cm)

サイズ	腰 囲	股 上	股 下
AS	76	25	77
AM	80	26	79
AL	84	27	81
ALL	88	27	81
BL	95	27	77

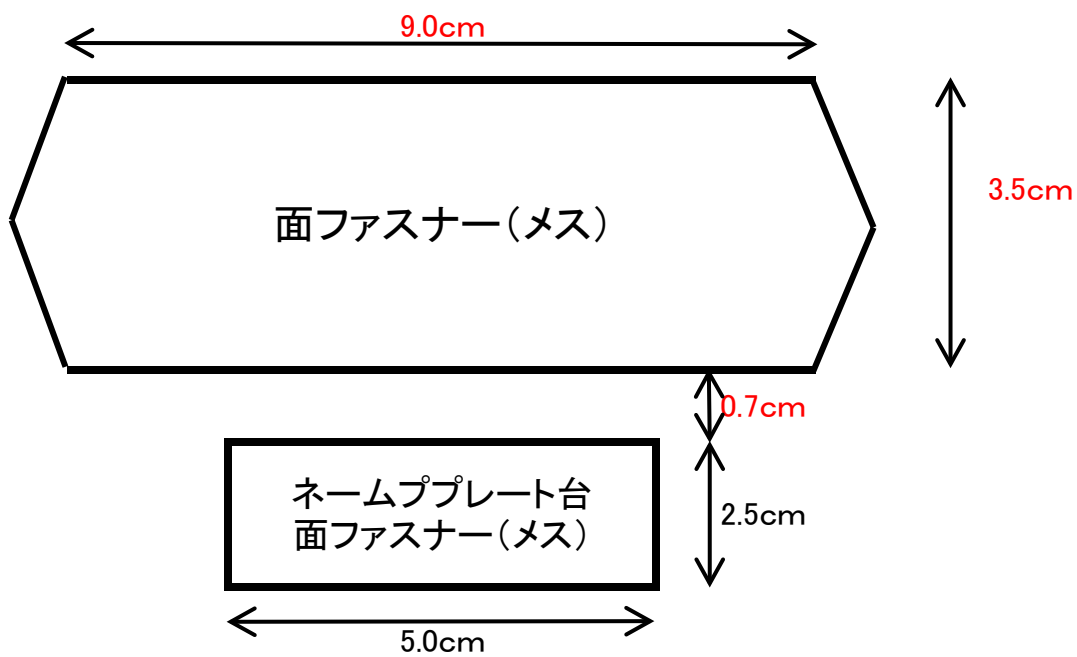
別図(階級章台)



別図(ネームプレート台)



別図(当局及び隊名台)



当局及び隊名台(イメージ)

市川市消防局
高度救助隊

市川市消防局
特別救助隊

所属別数量

消防吏員用救助服

	救助服
消防総務課	
企画管理課	
指令課	
指令センター	
予防課	
警防課	
救急課	
東消防署	11
中山出張所	
高谷出張所	
西消防署	10
国府台出張所	
大洲出張所	
南消防署	15
行徳出張所	
広尾出張所	
北消防署	15
曾谷出張所	
合計	51